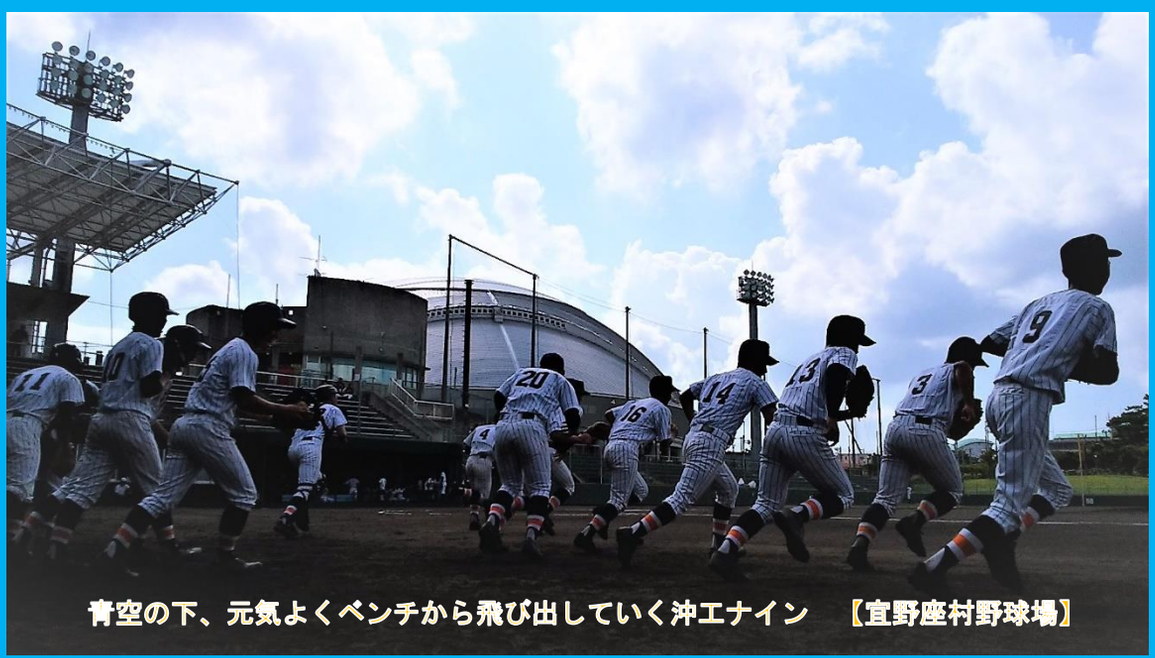
沖工野球部

第三シード獲得!!

新人中央大会

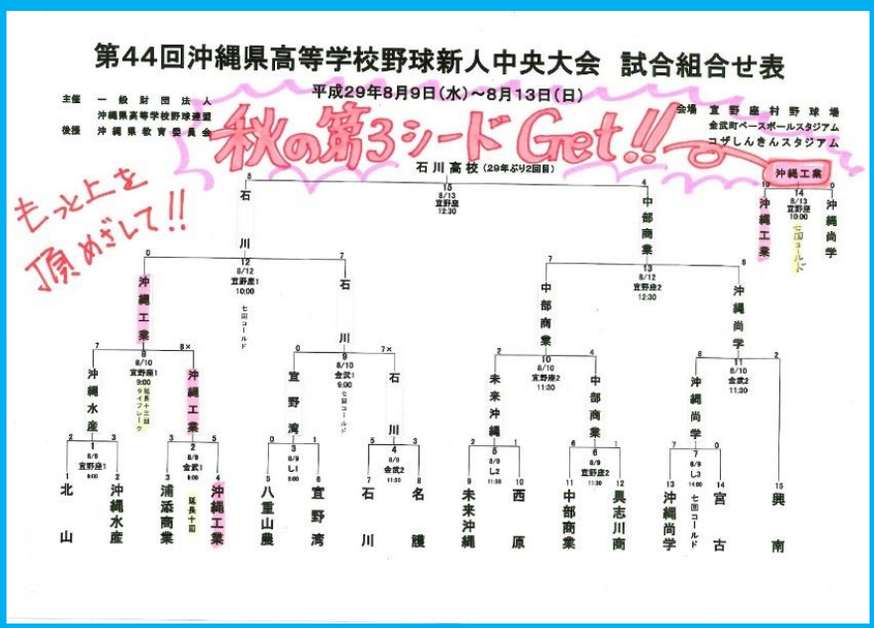
2017年8月14日（月）発行



青空の下、元気よくベンチから飛び出していく沖工ナイン　【宜野座村野球場】

第44回県高校野球新人中央大会は宜野座村野球場を主会場に行われ、沖縄工業は準決勝で、石川高校に7対0、七回コールドで押さえられてしまった。

しかし翌日、沖縄尚学との三位決定戦では、前日のフラストレーションを晴らすかのような攻撃がつづいた。打では主将の儀間と、四番の座安が二塁打を放ちチャンスを広げた。圧巻だったのは七回の攻撃、沖尚バッテリーの集中力が切れたと見るやいなや、三塁走者の新城が迷わずホームスチールをし見事に成功、相手の戦意を喪失させる決定的なプレーとなった。



儀間キャプテンを中心に、チームで情報を共有する

沖工の目指す野球は、選手が自ら判断できるチーム！